

第46期中間報告書

2024.4.1～2024.9.30

次回定時株主総会からは株主総会資料を招集ご通知に記載の各ウェブサイトへアクセスのうえ、ご確認いただくことを原則とし、株主様のお手元には各ウェブサイトへのアクセスに必要な事項を含む簡易な情報をお届けする予定です。次回以降も電子提供措置事項を記載した書面の提供を希望される株主様は、次回の定時株主総会基準日(2025年3月31日)までに書面交付請求のお手続きをお願いいたします。

株主メモ

Shareholders Information

株主事務手続

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月中
期末配当支払株主確定日	毎年3月31日
中間配当支払株主確定日	毎年9月30日
公告方法	電子公告(当社ホームページに記載いたします) https://www.kyoritsugroup.co.jp/ やむを得ない事由により電子公告ができない場合は、日本経済新聞に掲載して行います。
1単元の株式数	100株
株主名簿管理人	東京都千代田区丸の内一丁目4番5号 三菱UFJ信託銀行株式会社
同連絡先	三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 電話：0120-232-711(通話料無料) 受付時間：平日9:00～17:00
郵便物送付先	〒137-8081 新東京郵便局私書箱第29号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部

《ご注意》

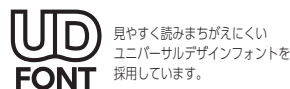
- 株主様の住所変更、買取請求その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問合せください。株主名簿管理人(三菱UFJ信託銀行)ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
- 特別口座に登録された株式に関する各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記三菱UFJ信託銀行にお問合せください。なお、三菱UFJ信託銀行全国各支店にてもお取次ぎいたします。
- 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。

お知らせ ● 経営情報Monthly Reportについて

経営情報Monthly Reportは、株主の皆様へ、より当社をご理解いただくとともに、皆様のご意見を経営に反映させていただくことを目的として、毎月当社ホームページ上で掲示しています。ご参考にしていただきたく存じます。



〒101-8621 東京都千代田区外神田二丁目18番8号
TEL：03-5295-7777(代表) FAX：03-5295-2056
ホームページ <https://www.kyoritsugroup.co.jp/>



株主の皆様へ

To Our Shareholders

株主の皆様におかれましては、日頃より当社グループへの格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

当中間連結会計期間における我が国経済は、雇用・所得環境の改善が緩やかに進んでいたものの、物価変動の影響を除いた実質消費は減少(出典:総務省「家計調査」)しており、また、中東情勢をはじめとする不安定な国際情勢やエネルギー・原材料価格の高止まりなど、依然として先行き不透明な状態が継続いたしました。

このような中、当社グループにおきましても物価上昇を背景に食材、リネン、清掃費等のコスト上昇の影響を受けましたが、寮事業では新規事業所の開業により着実に成長し、ホテル事業では堅調な国内需要に加え、訪日外客数が8ヶ月連続(2024年2月～9月)で同月過去最高を更新(出典:日本政府観光局(JNTO)「訪日外客数」)するなど、インバウンドの増加も追い風となり好調に推移いたしました。

この結果、当中間連結会計期間における経営成績は、売上高は1,113億円(前年同期比12.9%増)、営業利益は106億円(前年同期比26.5%増)、経常利益は112億円(前年同期比36.6%増)、親会社株主に帰属する中間純利益は77億円(前年同期比64.2%増)と大幅な増益となりました。

今後の見通しにつきましては、インバウンド需要が引き続き堅調に推移することが期待される一方で、地政学リスクの高まりや国内における建築費の高騰や労働力不足等の深刻化、食材費や人件費等のコスト上昇など、事業環境は依然として不透明な状況にあります。

このような中、当社グループでは、次なる成長戦略の一環として、積極的に新規事業所の開発・大規模リニューアル工事等を実施するとともに、積極的な販売活動やレベニューマネジメントの徹底、メンバーシッププログラム『Dormy's』の機能拡充、サステナビリティ戦略、人材戦略、DX戦略にも取り組み、社会情勢の変化に対応すべく盤石な経営基盤の構築に邁進してまいります。

引き続き「食と住のサービスを通じ、広く社会の発展に寄与する」ために、グループ一丸となり更なる成長を目指し、社会価値の向上と株主価値の向上に取り組んでまいります。

何卒、引き続きのご支援を賜りたく、心よりお願い申し上げます。



代表取締役社長

中村 幸治

事業の状況

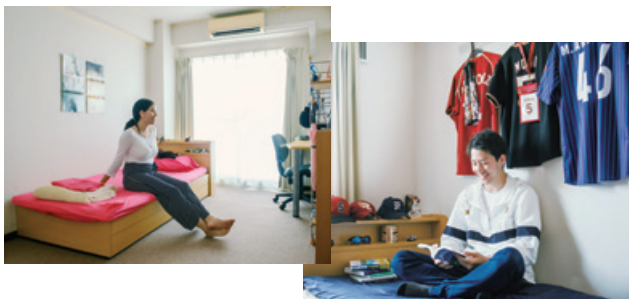
Segment Review

当中間期は、資源・エネルギー価格や原材料費の高止まりなど、依然として先行き不透明な状況が継続しましたが、寮事業では徹底したコスト管理と販売価格の適正化を図り、また、ホテル事業では積極的な販売活動やレベニューマネジメントの徹底などにより、大幅な増収増益となりました。

寮事業

売上高274億48百万円
前年同期比 4.8%増

4月に全国で合計8事業所、907室を新たに開業し、期初稼働率97.0% (前年と比べ1.2ポイント減)にてスタートしました。当社の強みである安心・安全をテーマとした運営サービスをさらに多くのお客様に提供していくとともに、コストインフレーションに対応すべく、徹底したコストの管理と合理化を継続し、販売価格の適正化にも取り組んでまいりました。この結果、増収増益となりました。



各事業ではサステナビリティ活動に積極的に取り組んでおります。その内容につきましては、二次元バーコードをご参照ください。



ホテル事業

売上高679億9百万円
前年同期比 12.1%増

8月の台風7号、10号や南海トラフ地震臨時情報の発表による予約キャンセルなど一部影響を受けましたが、積極的な販売活動やレベニューマネジメント(販売価格の適正化)を徹底し、国内外から多くのお客様にご利用いただき、高水準の稼働、単価にて推移したことにより、顧客満足度向上のための大規模リニューアル工事費用や、コストインフレーションによる影響をも吸収し、大幅な増収増益となりました。

ドリーミン事業

売上高414億円



global cabin横浜中華街



天然温泉 凌天の湯 御宿 野乃浅草別邸

《関連グループ会社》(株)韓国共立メンテナンス

リゾート事業

売上高265億円



八幡野温泉郷 社の湯 ぎらの里



ラビスタ富士河口湖

総合ビルマネジメント事業

売上高99億80百万円
前年同期比 2.3%減

設備管理や清掃などの案件が増加したものの、前期に受注があった大口建設工事の反動減などにより、減収減益となりました。

《関連グループ会社》(株)ビルネット・(株)セントラルビルワーク

フーズ事業

売上高60億13百万円
前年同期比 15.2%増

外食店舗の拡大に加え、ホテルレストランの受託件数が増加したことなどにより、増収増益となりました。

《関連グループ会社》(株)共立フーズサービス・(株)共立フーズマネジメント
(株)共立オアシス

デベロップメント事業

売上高34億円
前年同期比 450.1%増

寮やホテルなどの開発案件の増加に加え、不動産分譲事業が大きく寄与したこともあり、増収増益となりました。

《関連グループ会社》(株)共立エステート

その他事業

売上高88億37百万円
前年同期比 10.2%増

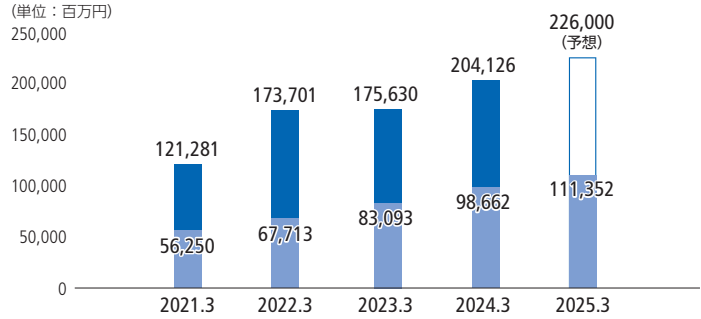
シニアライフ事業(高齢者向け住宅の管理運営事業)、PKP事業(自治体向け業務受託事業)、单身生活者支援事業、保険代理店事業、総合人材サービス事業、融資事業及び事務代行業であります。これらの事業は、増収増益となりました。

《関連グループ会社》(株)共立トラスト・(株)共立保険サービス
(株)共立ソリューションズ
(株)共立ファイナンシャルサービス

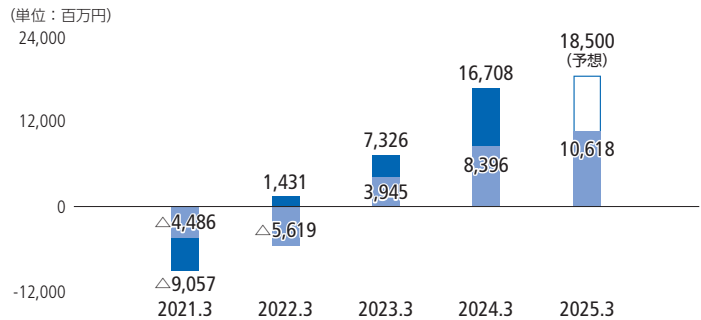
連結財務ハイライト

Consolidated Financial Highlights

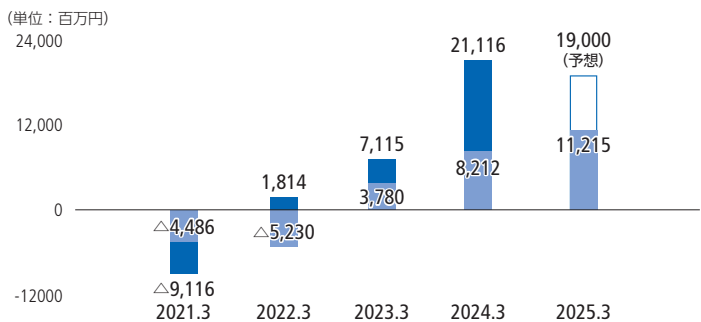
売上高



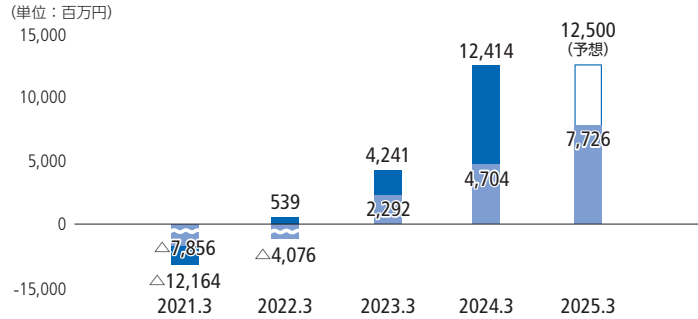
営業利益又は営業損失(△)



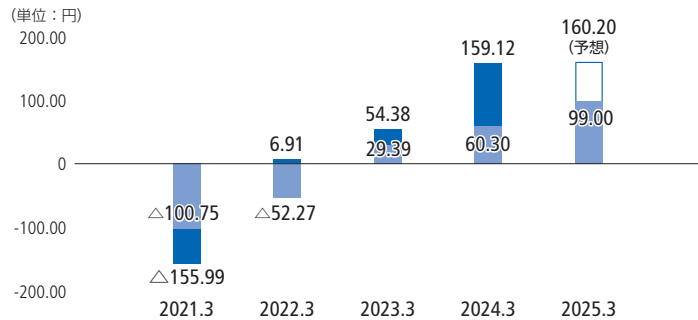
経常利益又は経常損失(△)



親会社株主に帰属する当期(中間)純利益又は親会社株主に帰属する当期(中間)純損失(△)

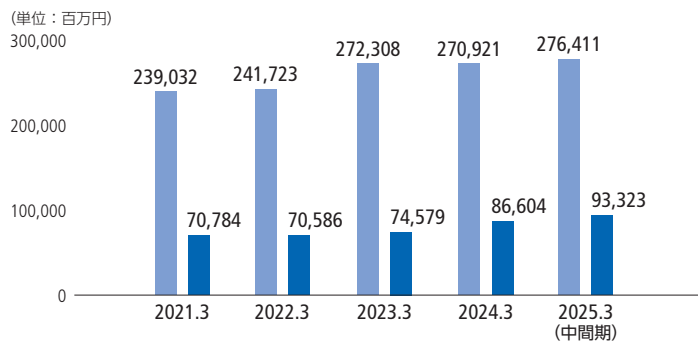


1株当たり当期(中間)純利益又は1株当たり当期(中間)純損失(△)



※当社は、2024年4月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っておりますが、2021年3月期の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、1株当たり当期(中間)純利益を算定しております。

総資産 / 純資産



株式の状況 (2024年9月30日現在)

Stock Information

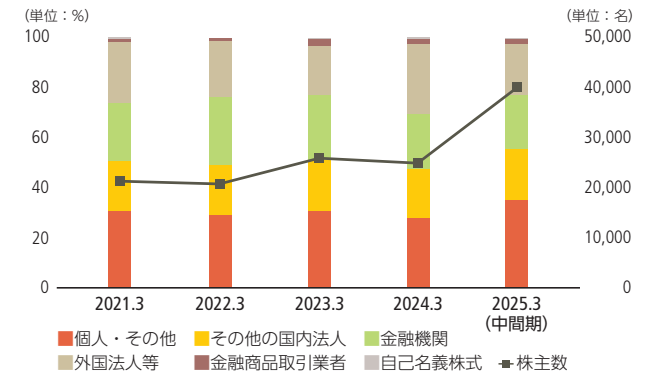
発行可能株式総数..... 118,000,000株
 発行済株式総数..... 78,439,636株
 株主数..... 40,205名

大株主

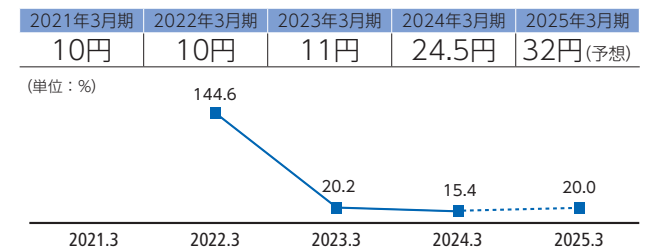
株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
(株)マイルストーン	8,485	10.86
日本マスタートラスト信託銀行(信託口)	6,032	7.72
(株)日本カストディ銀行(信託口)	4,871	6.23
一般財団法人共立国際交流奨学財団	4,075	5.21
石塚 晴久	2,111	2.70
(株)三井住友銀行	1,585	2.03
MSIP CLIENT SECURITIES 常任代理人 モルガン・スタンレーMUFG証券(株)	1,332	1.70
日本生命保険相互会社 常任代理人 日本マスタートラスト信託銀行(株)	1,097	1.40
GOLDMAN,SACHS & CO.REG 常任代理人 ゴールドマン・サックス証券(株)	1,086	1.39
MSCO CUSTOMER SECURITIES 常任代理人 モルガン・スタンレーMUFG証券(株)	982	1.25

(注) 1. 持株比率は自己株式(367千株)を控除して計算しています。
 2. 持株比率は小数第三位を切り捨てて表示しています。

株主数・所有者別株式分布状況の推移グラフ



配当金と配当性向(連結)



※2021年3月期は最終損失のため、配当性向は空白表記としています。
 ※当社は、2024年4月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行ったため、当該株式分割を考慮した配当額を記載しております。

連結財務諸表(要約)

Consolidated Financial Statements

中間連結貸借対照表

(単位:百万円)

科目	前中間期	当中間期	前期
	2023年9月30日現在	2024年9月30日現在	2024年3月31日現在
資産の部			
流動資産	81,778	70,198	80,385
固定資産	177,555	205,948	190,224
有形固定資産	111,767	130,699	115,303
無形固定資産	4,203	4,573	4,487
投資その他の資産	61,584	70,676	70,433
繰延資産	358	265	311
資産合計	259,692	276,411	270,921
負債の部			
流動負債	59,349	61,856	71,127
固定負債	121,040	121,232	113,189
負債合計	180,390	183,088	184,317
純資産の部			
株主資本	78,640	92,289	85,721
資本金	7,964	7,964	7,964
資本剰余金	12,920	13,016	12,920
利益剰余金	58,081	71,606	65,167
自己株式	△326	△298	△331
その他の包括利益累計額	661	1,033	882
その他有価証券評価差額金	421	629	675
繰延ヘッジ損益	808	775	692
為替換算調整勘定	△600	△474	△601
退職給付に係る調整累計額	32	104	117
純資産合計	79,302	93,323	86,604
負債純資産合計	259,692	276,411	270,921

中間連結損益計算書

(単位:百万円)

科目	前中間期	当中間期	前期
	2023年4月1日から 2023年9月30日まで	2024年4月1日から 2024年9月30日まで	2023年4月1日から 2024年3月31日まで
売上高	98,662	111,352	204,126
売上原価	75,082	83,718	155,132
売上総利益	23,580	27,633	48,993
販売費及び一般管理費	15,183	17,014	32,285
営業利益	8,396	10,618	16,708
営業外収益	300	1,138	5,804
営業外費用	484	541	1,395
経常利益	8,212	11,215	21,116
特別損失	885	148	4,047
税金等調整前中間純利益	7,327	11,067	17,069
法人税等	2,622	3,340	4,654
中間純利益	4,704	7,726	12,414
親会社株主に帰属する中間純利益	4,704	7,726	12,414

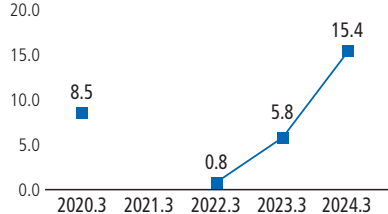
中間連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

科目	前中間期	当中間期	前期
	2023年4月1日から 2023年9月30日まで	2024年4月1日から 2024年9月30日まで	2023年4月1日から 2024年3月31日まで
営業活動によるキャッシュ・フロー	7,924	4,954	24,083
投資活動によるキャッシュ・フロー	△16,471	△22,028	△31,533
財務活動によるキャッシュ・フロー	△9,057	6,933	△16,792
現金及び現金同等物に係る換算差額	16	△12	22
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△17,587	△10,152	△24,219
現金及び現金同等物の期首残高	55,651	31,431	55,651
現金及び現金同等物の中間期末残高	38,063	21,278	31,431

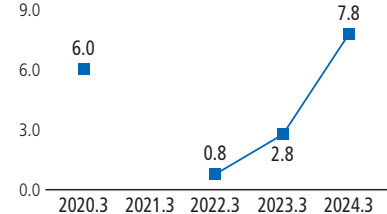
ROE(自己資本当期純利益率)

(単位:%)



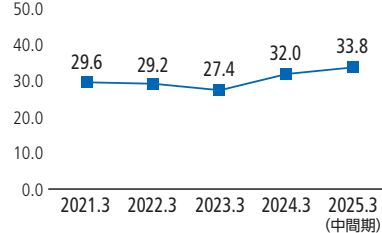
ROA(総資産経常利益率)

(単位:%)



自己資本比率

(単位:%)



※2021年3月期は最終損失のため、ROE及びROAは空白表記としています。

会社概要(2024年9月30日現在)

Corporate Data

商号 株式会社共立メンテナンス

本社所在地 東京都千代田区外神田二丁目18番8号

設立 1979年9月27日

資本金 79億6,498万6,119円

従業員数 6,206名(連結)

支店 札幌支店・東北支店・名古屋支店・京都支店・
関西支店・九州支店

国内事業所

	関東・ 甲信越	北海道	東北	東海・ 北陸	近畿	中国・ 四国	九州・ 沖縄	総計
学生寮・社員寮・ ドミール	333	24	29	32	71	7	30	526
受託寮	147	10	5	10	49	—	22	243
リゾート	14	5	2	12	4	3	2	42
ドミーイン	24	12	11	13	12	13	9	94
シニア向け住宅	12	1	—	—	—	—	—	13
合計	530	52	47	67	136	23	63	918

※上記のほか、海外にビジネスホテルが1棟ございます。(株)韓国共立メンテナンス

役員(2024年9月30日現在)

代表取締役会長	石塚 晴久	取締役	武者 隆之
代表取締役社長	中村 幸治	取締役	稲岡 秀晃
常務取締役	相良 幸宏	社外取締役	久保 成人
常務取締役	小原 康緒	社外取締役	平田 恭信
常務取締役	高久 学	社外取締役	早川 貴之
取締役	鈴木 真樹	社外取締役	小田 恵子
取締役	君塚 良生	取締役(監査等委員)	上田 卓味
取締役	横山 博	社外取締役(監査等委員)	宮城 利章
取締役	百瀬 利恵	社外取締役(監査等委員)	川島 時夫